

震災復興コミュニティファンドによる 地域経済の再生とまちづくり推進事業

NPO法人輪島土蔵文化研究会
理事長
水野雅男

なぜ市民活動が必要なのか？

建築物の被災状況(輪島市内)
全壊513棟/半壊1086棟/
一部損壊9988棟/非住家2899棟

輪島塗や造り酒屋
の産業基盤装置

被災者生活再建
支援制度
(被災住宅再建)
(土蔵は対象外)

被災建物の
解体撤去の制度
(土蔵＝災害廃棄物)
(自己負担ゼロ)

被災住宅点検
無料相談活動

被災土蔵の解体撤去

街並みや産業特性
の消滅の危機

【行政セクター】

被災住宅の
再建修復

土蔵修復支援
活動の立ち上げ

輪島に
土蔵が
無くなる!

【市民セクター】

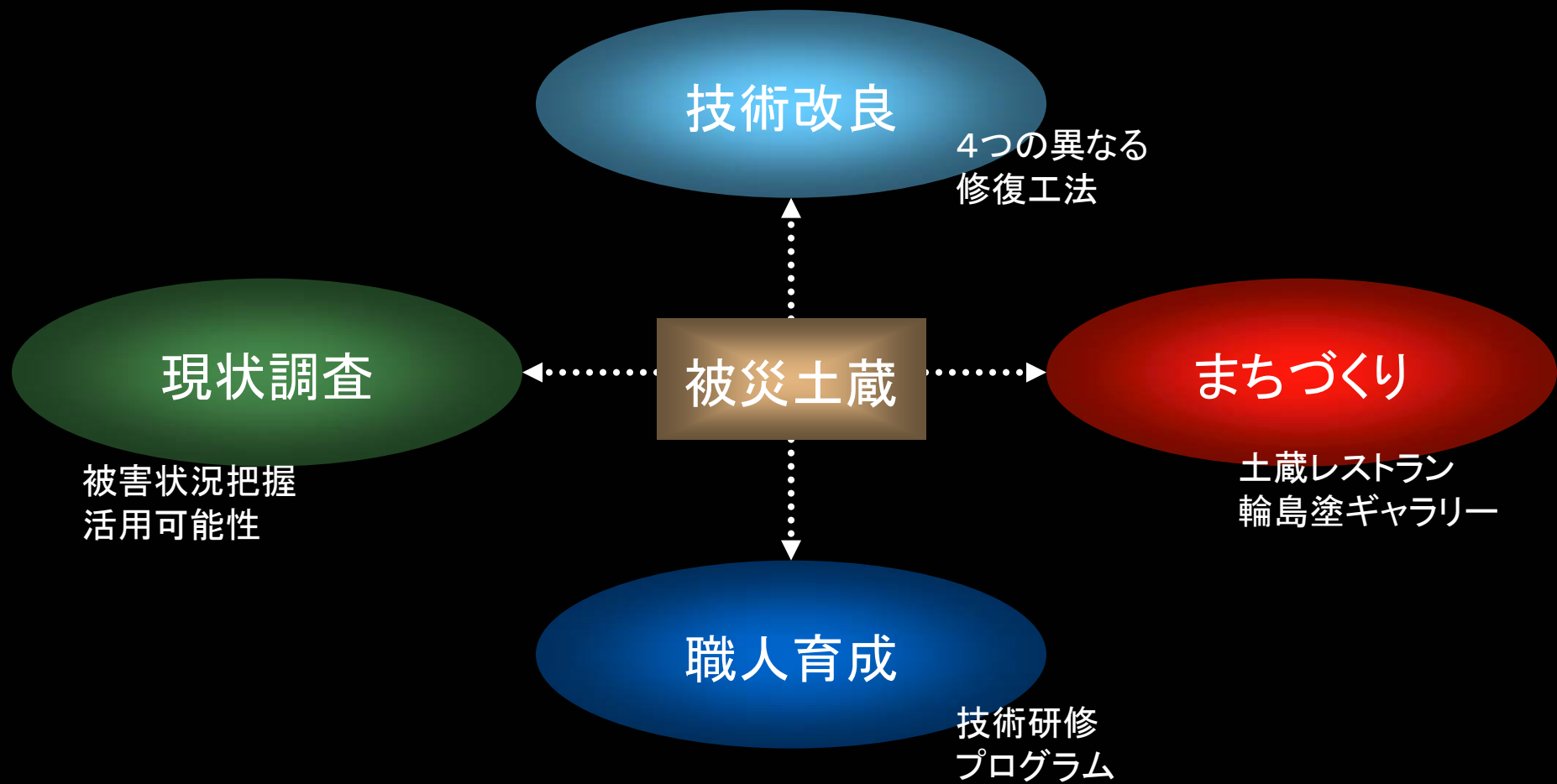
ハウスメーカーの進出
による街並みの豹変

行政による取り壊し
輪島市内で約600棟

被災住宅

被災土蔵

社会的課題解決に向けた市民活動の展開





現状調査

損壊した土蔵の点検調査活動 07年4月



4月14/15日 左官職人グループが

関西から駆け付け、約20棟の土蔵を点検調査

土蔵修復支援のための被災状況と活用意向調査活動 07年4～5月



4月28日-5月5日 県内外のボランティア約70名が、39軒74棟の土蔵を点検調査



技術改良

伝統的な土壁に近い工法 2007年7月～08年10月【大崎邸土蔵】



丸竹を縦横に並べ「竹小舞」を搔く 約100人日の作業

泥団子を作って現場へ運び込み 竹小舞目掛けてカー杯「手打ち」

「手打ち」の次は「大直し」若手職人は技術を教わる絶好の場となっている



壁厚を薄くする工法 2007年7月～08年8月【大工邸土蔵】



割竹を密に編み込む
竹小舞



混ぜ合わせたままの土を
現場にバケツリレーで運搬
左官職人5人で塗り付け



従前は収蔵庫だった空間は
ギャラリーに生まれ変わった



日干し煉瓦による部分的な修復工法 2007年7月～11月【古窪邸土蔵】



泥を踏んでこねる
型枠の中へ入れて
煉瓦を抜き取る



約2週間天日で乾燥、漆喰で繋ぎながら積み上げていく



塗り壁工法 2009年6月～11月【小西邸土蔵】



裏から板を当てて
一段ずつ塀を築く
1ヶ月で乾いたら
上に積み上げる



職人育成

第1回技術研修プログラム 小舞かき 2009年1~4月



指導者に見守られ、
手ほどきを受けながら
技術を習得していく



1月から毎月2回開催

第2回技術研修プログラム 手打ち技術 2009年5月



手渡しで団子をリレーする

最後は左官職人が鏝で均し檜垣を付ける



第3回技術研修プログラム 樽巻き・むら直し 2010年6月～8月



縦縄 → 横縄 → むら直し

第4回技術研修プログラム 漆喰づくり・中塗り 2010年9月





まちづくり

修復土蔵による新たなコミュニティ創出のイメージ

■オーナーが自己負担で修復する土蔵

技術的な支援・労働力の提供

土蔵A	塗師蔵（上塗り＋収蔵＋展示）	・ 塗師屋大崎邸	ほぼ完成
土蔵B	塗師蔵（上塗り＋収蔵＋展示）	・ 塗師屋大工邸	完成
土蔵C	私的空間（音楽演奏＋寝室）	・ 元塗師屋古窪邸	完成
土蔵D	塗師蔵（収蔵＋展示）	・ 塗師屋小西邸	ほぼ完成
土蔵E	ギャラリー（展示）	・ 蒔絵師西塚邸	未着工
土蔵F	酒蔵（熟成貯蔵）	・ 清水酒造	未着工

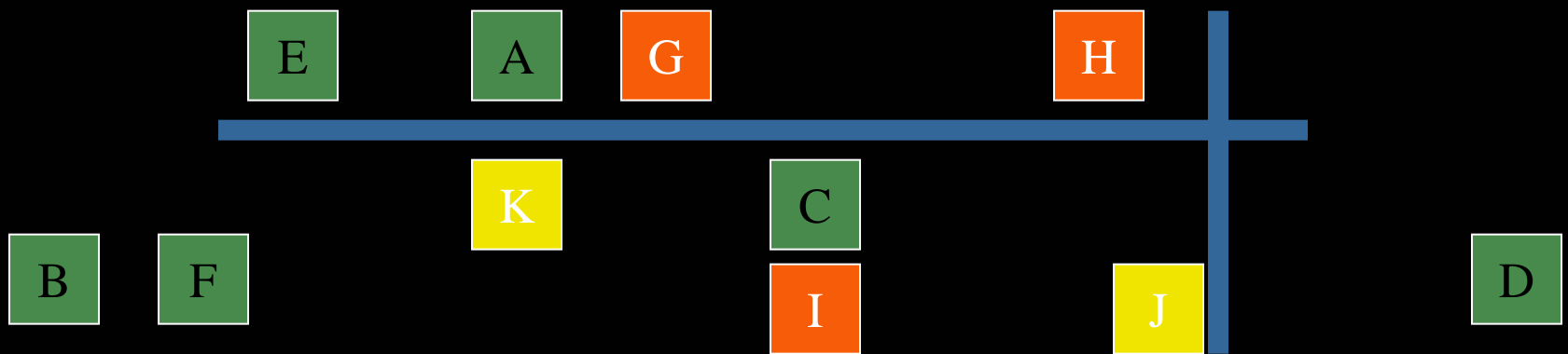
■NPO法人がオーナーから定期借用（無償）修復活用する土蔵

土蔵G	レストラン＋コミュニティガーデン	・ 七尾邸	来春完成予定
土蔵H	左官技術研修場（日左連と協働）	・ 天野邸	数年後完成予定
土蔵I	ライブラリーカフェ（寄贈書物）	・ 古窪邸	工期未定

■市が修復する土蔵

技術的な支援

土蔵J	交流サロンいろは蔵		完成
土蔵K	集会交流拠点	・ 船木邸	完成



レストラン敷地のコミュニティガーデンづくり



暫定的土地利用
◀「みんなの畑」
ピザ窯づくり▶
レストランになる
改修前の土蔵▼



活動資金の確保 「土蔵へどうぞⅠ」

真心のこもったお金(支援金)を循環させます。

支援金額相当の輪島塗とお酒をプレゼント!

- 支援金は3万円です。
器1点とお酒(4合2杯)をプレゼントさせていただきます
- 修復した土蔵で輪島塗の器やお酒(オリジナル企画品)を仕上げます。

プレゼントを生み出す3つの土蔵

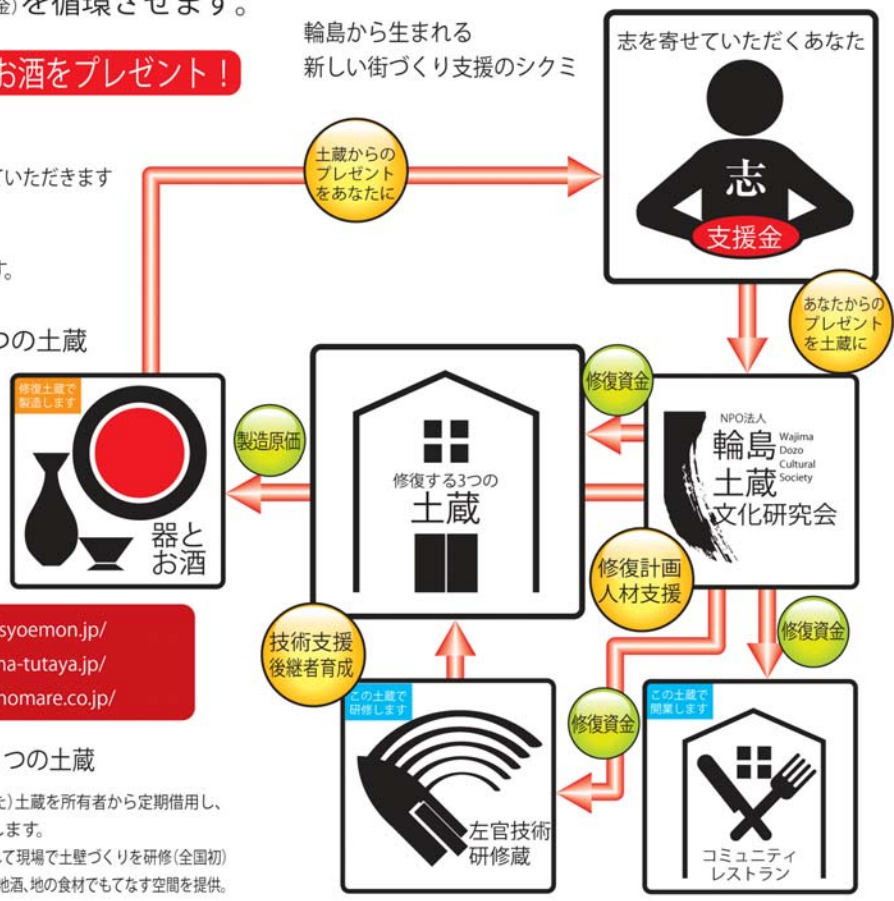
土蔵は温度や湿度を保ち、埃を遮るのに優れているので、輪島塗の上塗り仕上げやお酒の熟成が行われてきました。いずれも家族で経営されており、伝統的な製造環境としての土蔵にこだわりを持っている塗師屋と造り酒屋です。

- 大崎漆器店 <http://www.osakisyoemon.jp/>
- 葛屋漆器店 <http://www.wajima-tutaya.jp/>
- 清水酒造店 <http://www.notohomare.co.jp/>

新しい街づくり拠点となる2つの土蔵

- 遊休化していた(取り壊される運命にあった)土蔵を所有者から定期借用し、パブリックスペースとして改修・活用します。
- 1.【左官技術研修場】左官職人を対象として現場で土壁づくりを研修(全国初)
 - 2.【コミュニティレストラン】輪島塗、地酒、地の食材でもてなす空間を提供。

輪島から生まれる新しい街づくり支援のシクミ



■土蔵ファンド「土蔵へどうぞ」

1口3万円で寄付を募った
出資者に3万円相当のお酒と輪島塗を贈与
約600万円が集まった

土蔵所有者 製品生産+修復資金:総額の65%、生産需要の創出、顧客の拡大へ

NPO法人 活動資金:総額の35%

ご挨拶

震災から1年あまり、私達は損壊した土蔵の修復に全力を注ぎ込んで参りました。これからは、いよいよNPO法人が定期借用の土蔵を改修し、コミュニティレストランや左官技術研修場として活用する段階に進みます。

私達の活動は、労働力、技術、資金を全国から結集して進めていく街づくり活動です。その持続性を確保するために、コミュニティファンドの新しいしくみにチャレンジします。みなさまのご協力を寄せていただきますようお願い申し上げます。

NPO法人輪島土蔵文化研究会
理事長 萩野 紀一郎



震災直後に輪島に入り、被災した土蔵を点検、ダメージが大きかった原因を考察し、その問題点を克服した地蔵に強い土壁の構造を提案しました。それ以降、輪島へ通いながら、全国の左官職人に呼び掛けて、土蔵の修復を技術的に支援してきました。

NPO法人輪島土蔵文化研究会の活動は、左官技術を改善しつつ継承していくものですし、左官職人を育て上げるモデル事業として注目し、全面的に応援しております。みなさまのご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

土蔵修復監修 久住 章

この社会実務事業は、国土交通省の「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業に認定され支援を受けております。



ありがとうございます

土蔵へのプレゼント申込は

郵便振替

口座番号：00760-2-75912

口座名称：NPO法人輪島土蔵文化研究会

氏名、〒、住所、電話番号、ファックスまたはメールアドレスを記入ください。
入金確認後に、プレゼント交換券をお送りいたします。
定期的に会計報告と土蔵レターを送付いたします。

目標金額 2,000万円
第1次締め切り 2008年10月末日
第2次締め切り 2008年12月末日

NPO法人
輪島土蔵文化研究会

事務局 石川県輪島市三井町長沢1-49-3
TEL 0768-26-1666

活動ブログ
<http://wajimareno.exblog.jp/>

理事長 萩野 紀一郎
土蔵修復監修 久住 章
プロジェクト責任者 水野 隆男
会計担当理事 永沼根 純明

輪島土蔵文化研究会

土蔵とのプレゼント交換で、大切な「技術」が残り、一つの街が甦り、多くの笑顔が創られます。

土蔵へどうぞ

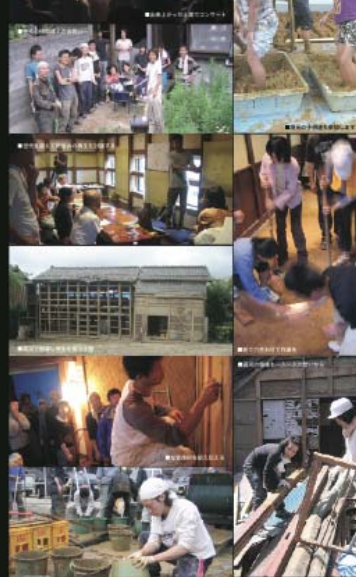
「土蔵とのプレゼント交換を」

輪島土蔵再生プロジェクトの応援!

あなたの志が土蔵を蘇らせ、輪島の地場産業を新生させるとしたらどうでしょうか。そして、優秀な左官職人達をも日本全国に育てます。



あなたの志がカタチになって感謝の想いと共に応じます



真心のこもったお金(支援金)を循環させます。

支援金額相当の輪島塗とお酒をプレゼント!

■支援金は3万円です。

暮点とお酒(1箱)をプレゼントさせていただきます

■修復した土蔵で輪島塗の器やお酒(オリジナル企画品)を仕上げます。

■プレゼントを生み出す3つの土蔵

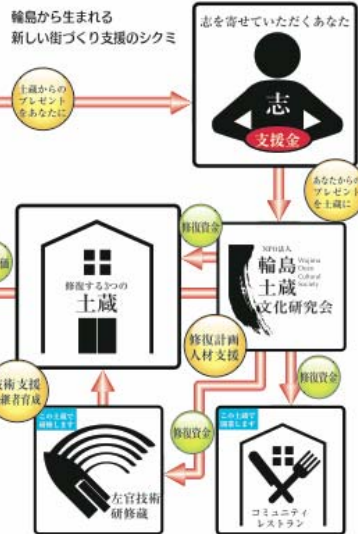
土蔵は湿度や湿度を保ち、埃を遮るのに働いているので、輪島塗の上塗り仕上げやお酒の熟成が行われてきました。いずれも東洋で絶賛されており、伝統的な製造環境としての土蔵にこだわりを持っている塗師屋と並り活躍です。

大崎漆器店 <http://www.osakisyoemon.jp/>
島尾漆器店 <http://www.wajima-tutaya.jp/>
清水酒造店 <http://www.notohomare.co.jp/>

■新しい街づくり拠点となる2つの土蔵

選別化していた(取り壊される運命にあった)土蔵を所有者から定期借入れ、パブリックスペースとして改修・活用します。

1. [左官技術研修場] 左官職人を対象として現場で土蔵づくりを研修(全国初)
2. [コミュニティレストラン] 輪島産、地産、地の食材からなる空間を提供。



活動資金の確保 器再生と「土蔵へどうぞⅡ」



土蔵から戦前の在庫を救出
所有者から譲渡してもらおう

漆芸研修所の研修生が職人から技術指導を受けて中塗りまで仕上げる
研修生、職人には手間賃を支払った
その後、職人が仕上げ作業をし完成 ▶
寄付者に「土蔵からのプレゼント」贈呈



活動資金の確保 器再生と「土蔵へどうぞⅡ」

土蔵へ どうぞ



土蔵とのプレゼント交換で、大切な「技」が残り、一つの街がよみがえり多くの笑顔を作ります

- Home
- 土蔵研究会とは？
- ご支援のお願い
- ご協力いただいたみなさま
- 活動報告
- お問い合わせ
- プライバシーポリシー

【NPO法人輪島土蔵文化研究会】石川県輪島市三井町長沢1-49-3 TEL : 0768-26-1666
Copyright (C) 2009 DOZO RENOVATION PROJECT IN WAJIMA. All Rights Reserved.

土蔵へどうぞⅡを告知するためのホームページを作成

- ・ PayPal (オンライン送金システム)
- ・ ネット上でのアンケート調査
- ・ 研究会と活動の概要紹介
- ・ これまでの協力者リスト

1口5千円以上とし、
これまでに約80万円の協力を得た

土蔵へ どうぞ

- Home
- 土蔵研究会とは？
- ご支援のお願い
- ご協力いただいたみなさま
- 活動報告
- お問い合わせ
- プライバシーポリシー

[Home](#) > [ご支援のお願い](#) > [ご支援のご案内](#)

ご支援のご案内

銀行振込みによる寄付

全国の銀行から指定の口座にお振込みいただく方法です。
振込先は下記の口座をお願いいたします。
領収書はご要望があれば発行いたしますが、原則お振込の際に銀行が発行する振込証明書が領収書となります。ご了承ください。

お振込先口座
【銀行名】北國銀行 香林坊支店
【口座番号】普通口座 446922
【口座名義】(特非) 輪島土蔵文化研究会 理事長 萩野紀一郎

インターネット(オンライン送金システム)からの寄付

ご寄付は、ネット上で簡単に送金が可能です！PayPal(ペイパル)だからクレジットカード情報が漏洩するという恐れもありません。以下のボタンよりご送金が可能です。

[寄付する](#)



PayPalって何？

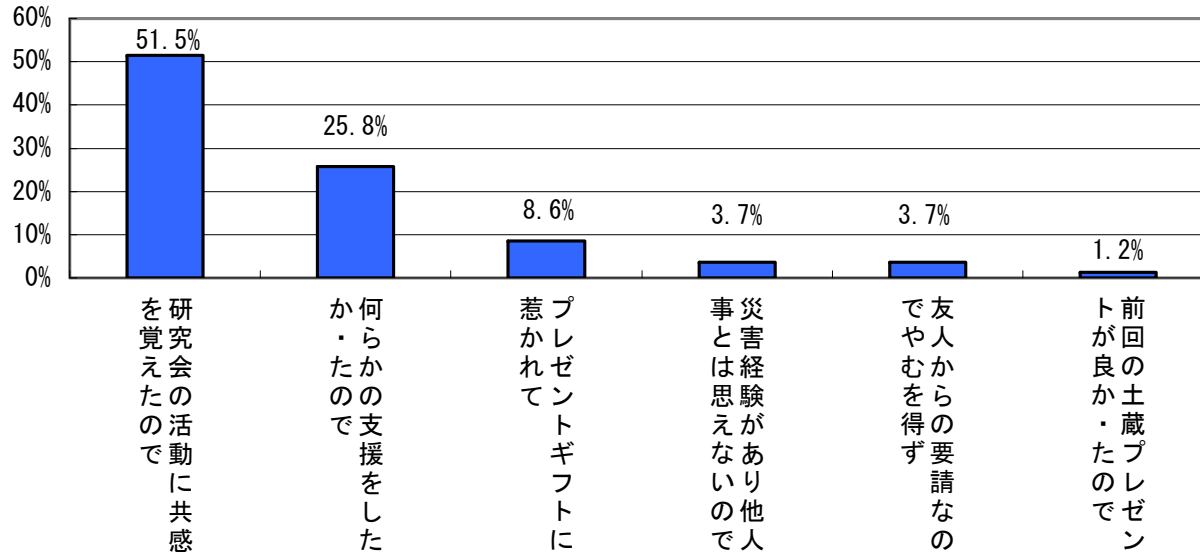
- ・ PayPalは、メールアドレスを利用して口座間のオンライン送金を可能にしたシステムです。
- ・ 無料でPayPal口座を開設すれば、銀行のように口座番号や名義人などを指定しなくても、メールアドレスだけでお金のやり取りができます。
- ・ メールアドレスがあれば誰にでもお金を支払うことができます。現時点でPayPalのアカウントを持っていないでも大丈夫です。
- ・ 国外からも簡単に送金できるとても便利なサービスです。
- ・ PayPalは送金業務を行うだけで、銀行・ネットバンクではありません。

詳しくは[PayPalホームページ](#)をご覧ください。 

アンケートご協力をお願い

協力者へのアンケート調査結果

「土蔵へどうぞ」に協力をしようと思われた要因は
(1つだけ選択 N=163)



今後、他の被災地で同じような支援システムができれば
協力されますか (複数回答 N=163)

